

第6回常任理事会議事録

日 時 平成20年10月7日(火) 19時～20時20分
会 場 宮崎市郡医師会臨床検査センター 食堂
参 加 日野浦 津曲 岩田 日高 田邊 佐藤 花牟禮 内山 伊豆 清山
議事録担当： 伊豆

- ・第5回常任理事会議事録確認
- ・報告事項

1、会長挨拶

- ・日臨技、九臨技関連の連絡事項等は特になし。

2、事務局

①事務

- ・事務連絡
 - ・9月号ニュースを作成配付した。
 - ・公文書を3部発送した。
 - ・日臨技にAED講習会の申請書を発送し、助成金が交付された。
 - ・日臨技に「健康ふくしまつり」の事業申請を提出した。
 - ・公衆衛生功労者表彰について、修正の上、提出した。

②庶務

- ・9月開催の生涯教育は5件あり、2件は参加者登録が未処理である。
- ・平成20年度の会費未入金者は9月末現在、32名。
- ・AED講習会は9月末現在14名の申し込みがあったが、まだ若干、増える見込み。
日臨技からの助成金は、当日、石田理事に引き継ぐ予定。

③会計

- ・賛助会員収入、寄付金収入の入金があった。
- ・日臨技から事務受託収入、AED講習会の助成金の入金があった。
- ・事務所購入にかかる費用について、支出調書を作成した。

3、組織

- ・事務所購入について
事務所移転に伴う、定款変更や諸手続等の業務を整理した。
9月25日に不動産業者と購入契約をした。現事務所は10月いっぱい退去する。
マンションの管理組合に提出する書類を作成手出する。
6畳和室をフローリングにし、洋間との1フロアにするなどの改修工事の施工と、その経費について承認された。
事務所備品について新規購入物品のリストを作成し、今後必要なものは購入(振込)する。
現事務所の書類等を箱詰め作業を10月25日または26日に行う。後日、津曲理事より連絡。
新事務所でのインターネットの契約については、管理組合に確認する。
- ・宮崎市健康ふくしまつりについて
日臨技に公益事業の申請書類を提出した。担当の白濱理事が当日の動員を募っている。
細胞学会がパネルと顕微鏡を設置し、癌の啓蒙活動をしたい要望があるが、同じブース内では

手狭なので、再検討してもらう。

日臨技からの助成金については、決算書を日臨技に提出し、審議の後、助成される。

- ・公益法人制度について
現時点で移行するよりも、2～3年後に新制度の法人に移行する方向で準備を進める。
- ・組織部の調査事業案について
卸業者の協力により、会員名簿と各施設の実務者の差異について把握をする。
- ・叙勲及び県医療功労者知事表彰の祝賀会について
11月30日、県学会終了後、叙勲及び県医療功労者知事表彰の祝賀会を観光ホテルで行う。
対象者の加藤さんと牧野さんに開催の案内文書を送付した。
予算は1人5000円。当日の進行は、津曲理事が担当。
- ・その他 来年度のAED講習会について
地区理事への問い合わせの結果、小林地区が是非行いたいとの回答あり。都城地区も前向き。

4、学術

- ・糖尿病シンポジウムについて
日臨技への公益事業の申請は期日に間に合わなかった。
- ・投稿規定について
検討用の原案を作成した。次回の理事会で審議する。
- ・一般検査研修会について
講師に長崎市立成人病センター 浦壁順一郎技師を招へいしたい。
事務局より講師派遣依頼書を発送する。
来年開催予定の全国研修会について、依頼文書が届いていないので、担当理事に第43回九州医学検査学会の会場で確認をする。
- ・企画書の取扱いについて
予算に関係なく、研究班長は学術に、地区理事は組織に事前に書類を提出する。
JAMTIS登録も徹底する。

審議事項

- ・県学会について
11月30日（日）宮崎市郡医師会視聴覚室で開催する。
10月の会報で演題募集の案内をした。
一般演題の締切は11月10日とし、10題程度を目安とする。
特別講演の講師について、医療安全の話題で講師を捜していたが、適当な方が見つからない。
各施設の看護師長や大学の教授等、九州管内で探してみる。

次回 11月12日（水）開催予定